

ヤマザクラ通信

vol.19

ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）

（☎58）5111・7513111 内線1321・1322

児童が育てた苗木が地域へ ヤマザクラ苗木の贈呈式

昨年12月9日に、南飯田小学校の6年生が育てたヤマザクラ苗木が、磯部地区に贈呈されました。

ヤマザクラの育成は、子どもたちの郷土愛を育むことを目的とし「ヤマザクラの花咲く里事業」の一環として3年生の時の種まきから実施してきました。贈呈式に臨んだ児童たちは、成長した苗木を見て驚いたり、今まで育ててき



参加者全員でヤマザクラの成長を願う



児童から地域へ苗木を手渡す

た思い出を語り合い、別れを惜しみました。

児童たちから「わたしたちの育てた苗木をよろしくお願ひします」と磯部地区の磯部純一（じゅんいち）区長、磯部稲村（いなむら）神社の磯部亮宮司（りやうみやうじ）へ苗木が手渡されました。

贈呈された苗木は、岩瀬東中学校へ続く通学路の一部へ移植されます。中学校への進学を間近に控えた児童たちは、ヤマザクラの成長を自分たちに重ね合わせ、未来への期待に夢を膨らませていました。



桜川市の山桜

当市の山桜は、ヒトの手で植えられたものではなく、自然交配によって種から育ったサクラで、ヒトと同じように一本一本異なった遺伝子を持ちます。そのため、見た目も少しずつ違い、同じ場所でも、すべてが同じ遺伝子をもつソメイヨシノのように一斉に咲き、一斉に散ることはありません。花より先あるいは同時に葉が出るため、山桜の咲く里山の景観は桜色一色にはならないのが特徴です。

現在、お花見などでは、ソメイヨシノが広く親しまれています。しかし、当市に自生する山桜には違った魅力があります。市内には多くの山桜が自生していて、その花が咲くころ、真っ赤な新芽とほかほかの木々の新緑が織り成す景観は、人工的には決して作り出すことができない絶景です。春には山桜、夏は新緑、秋は紅葉と、季節により様々な景観を楽しむことができるのが大きな魅力です。

桜川のサクラ

桜川市のサクラの歴史

桜川は古来より「西の吉野、東の桜川」と並び称されるほど吉野山にも負けず劣らずの桜の名所でした。

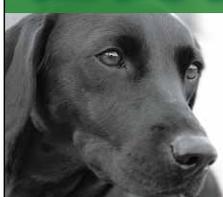
平安時代には、歌人紀貫之（きのつらゆき）が「常よりも春辺になれば桜川波の花こそ間なく寄すらめ」と東国への思いを馳せて桜川のサクラを詠んでおり、歌枕として他の歌人にも多く詠まれています。

室町時代になると、世阿弥（ぜあみ）の謡曲「桜川」の舞台ともなっており、日本でもっとも古い桜の名所とされています。



市内の山々を鮮やかに彩る山桜

社員募集



あなたの側で、
誠実に、忠実に。



株式会社 デジタル印刷
TEL 0296-54-2626 (代)
FAX 0296-54-2724
www.digital-54-2626.com

ISO・Pマーク認証取得までお手伝いします。

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ



JAは、食と農を基軸とする地域に根差した「協同組合」です。組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

JA北つくば

職員採用説明会開催中

〒308-0051 茨城県筑西市岡芹 2222
電話 0296-25-6600 (代) 総務部

詳しくは当JAのHPへ
http://www.ja-kitatsukuba.or.jp/